



ステークホルダーとして

働きやすく暮らしやすい社会をめざそう！



2025年9月6日～7日 福島県只見町

新年あけましておめでとうございます

昨年はジェイアールバス関東棚倉支店不当労働行為事件を巡って「勝利判決」が出されました。2020年、健全なJR東日本グループを目指して結成したJTSUにとって5周年という節目の年に大きな成果を上げることができたことは大きな意義があるといえます。

JTSUは、2022年にJR東日本が発表した「ご利用の少ない線区」の現地を組合員とともに訪れ、高齢化や人口減少が進む日本社会の現実に触れました。そして地域とともにこれからの社会をどのようにつくり上げていくのかを考える大きな契機となりました。

一般社団法人日本社会連帯機構に加入して以降、「ポールデウォーク」を通して、地域の皆さま方とともに社会連帯の輪を広げてきました。町を歩くことを通して、健康づくりにとどまらずに歴史や文化を学び、これからの社会を考える運動が広がっています。

昨年10月に開催した「戦後80年平和・未来フォーラム」ではジャーナリスト金平茂紀さんからご講演をいただき、今の社会で「公共が融解している」という問題意識に立つことができました。平和な社会の実現のためには「利他の精神」で地域共生をつくりだしていくことが大切です。

JTSUは社会のステークホルダーとして、組合員の皆さんとともに働きやすく暮らしやすい社会をめざしていきます。

今年も一年よろしく願っています。

日本輸送サービス労働組合連合会
執行委員長 関 昭 生